

耳鼻咽喉科学分野

我々の教室では、耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域全般の疾患のうち、耳科（中耳炎、難聴、耳鳴り、めまい）、鼻科（嗅覚、アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎）、咽喉科（扁桃炎、発声障害、嚥下障害、呼吸障害）、頭頸部外科（甲状腺腫瘍、耳下腺腫瘍など）の診断・治療を行っている。具体的に扱う疾患は以下の通りである。

- ・頭頸部：頭部、顎、顔面、頸部、（唾液腺腫瘍、甲状腺腫瘍など）
- ・呼吸器系：鼻、副鼻腔、喉頭、気管、気管支
- ・消化器系：口腔、唾液腺、咽頭、食道、嚥下
- ・感覚器系：聴覚、平衡覚、嗅覚、味覚
- ・音声・言語・コミュニケーションなど

特に嚥下障害の領域では嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査での客観評価を用いて具体的なリハビリテーションの方法や手術治療を検討し、その成績などについての研究を行っている。

嚥下内視鏡検査（誤嚥あり）



嚥下内視鏡検査（誤嚥なし）

